

平成24年3月17日（土）ダイヤ改正
千代田線・半蔵門線・南北線ダイヤ改正
— 利便性向上に向け増発いたします。 —

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、千代田線、半蔵門線、南北線のダイヤ改正を平成24年3月17日（土）に実施いたします。

今回のダイヤ改正では、各路線の混雑緩和のための増発や直通運転の増発を行い、利便性の向上を図ります。

各路線のダイヤ改正概要は下記のとおりです。

記

1. **ダイヤ改正日** 平成24年3月17日（土）

2. **改正内容**

(1) **千代田線**

北綾瀬駅～綾瀬駅間の区間列車を平日の夕方ラッシュ時に増発し、利便性の向上を図ります。

- 平日 夕方ラッシュ時間帯 北綾瀬駅～綾瀬駅間 11往復増発
これにより17時40分～20時20分の運転間隔は、

約15分間隔 → 約7分30秒間隔 となります。



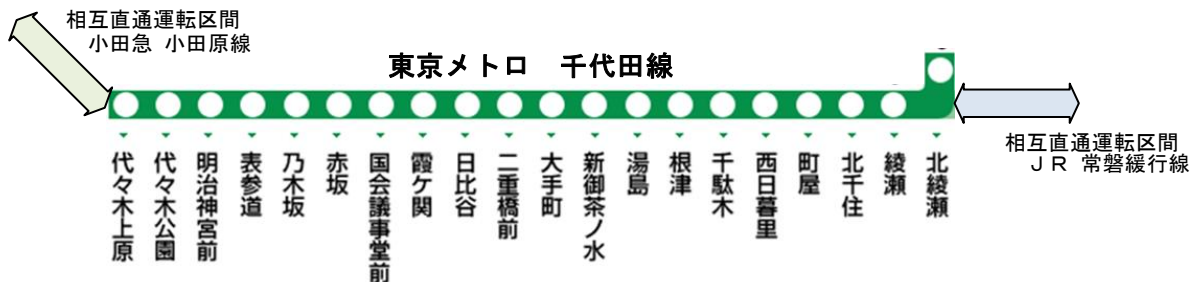
千代田線 区間列車
北綾瀬駅～綾瀬駅間

北千住駅と箱根湯本駅を結ぶ特急ロマンスカーを平日にも運転

- 平日 特急ロマンスカー増発（平成23年12月16日発表済）
北千住駅～箱根湯本駅間 「メトロはこね」号 1往復増発



千代田線
特急ロマンスカー



(2) 半蔵門線

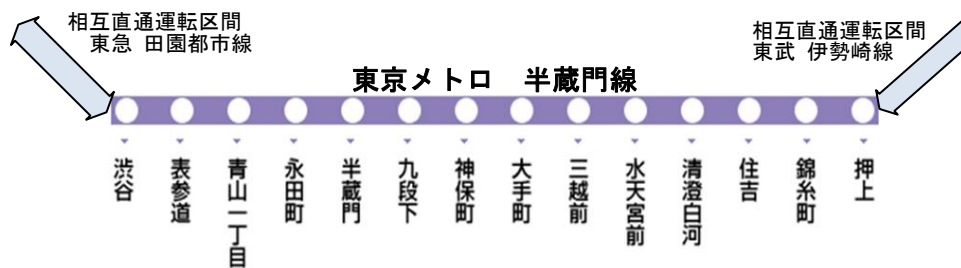
朝・夕・夜間時間帯の列車増発を行い、利便性の向上と遅延抑止を図ります。

<平日>

- 朝ラッシュ時間帯の半蔵門駅行き6本、清澄白河駅行き3本を押上駅まで延長運転し、利便性の向上と遅延抑止を図ります。
- 6時台、17時台の清澄白河駅始発列車各1本を延長運転し、住吉駅始発に変更します。
- 夕・夜間時間帯に渋谷駅（東急田園都市線と直通運転）～押上駅間3往復増発し、夕・夜間時間帯の利便性の向上を図ります。
- 渋谷駅着（渋谷方面行き）9～10時台の運転間隔を2～5分（改正前は9時台2～3分、10時台2～4分間隔）に変更することにより、運転本数を適正化し、遅延抑止を図ります。

<土休日>

- 朝・夜間時間帯に渋谷駅（東急田園都市線と直通運転）～押上駅間各1往復増発し、朝・夜間時間帯の利便性の向上を図ります。
- 6時台の清澄白河始発列車1本を延長運転し、住吉駅始発に変更します。



半蔵門線 08系車両

(3) 南北線

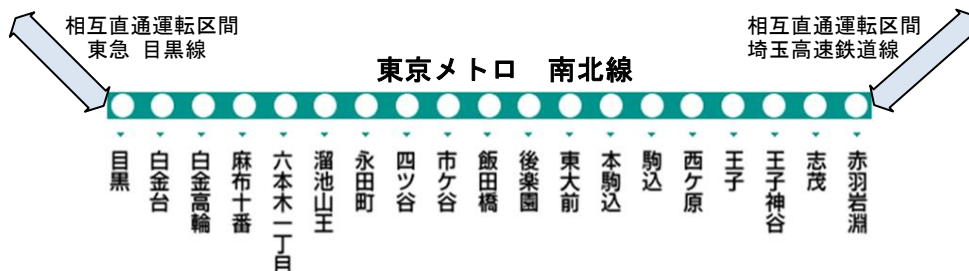
夜間から深夜時間帯にかけて、直通列車の増発、運転区間延長により利便性の向上を図ります。

<平日>

- 19時以降に白金高輪駅～埼玉高速鉄道線浦和美園駅間3往復増発します。
- 21時台の白金高輪駅発王子神谷駅行きを埼玉高速鉄道線浦和美園駅まで延長運転し、利便性の向上を図ります。
- 21時台の埼玉高速鉄道線浦和美園駅発白金高輪駅行きを東急目黒線武蔵小杉駅まで延長運転し、利便性の向上を図ります。

<土休日>

- 20時台の埼玉高速鉄道線浦和美園駅発白金高輪駅行きを東急目黒線武蔵小杉駅まで延長運転し、利便性の向上を図ります。



南北線 9000系車両

以上